



Campus[®]

KOKUYO NOTEBOOK

Kokuyo Co., Ltd. manufactured this campus note book, using carefully selected writing paper, which is suitable for writing in pen as well as in pencil.

(2)

敬学会研究

家この家からの庭の植物の名前調べ

敬学会賞第三十四回入選作品
を发表す

95

昭和55年

4の1 山口礼子

50枚 373 ノ-5A

家の庭の植物の
名前調べ

研究題目(家の庭の植物の名前調べ)教科(理科)
指導の先生 すすき勝子先生

1. 研究をはじめるわけ

私の家には植物がたくさんあります。でも何月に花をさかせるのか、名前は何なのか、わからない事がたくさんあるので、研究してみたいなと思ったからです。

2. 研究計画

月	内容 (何を、いつ、どこで)	準備、資料
5月	家の庭を上から見た所を書く。 (植物のある所の絵、地図を書く。)	
6月	地図にばんごうを書く。	
7月	お花のできる物は、おし花にする。 植物の名前、科名、(何のなかまか)花のさく時期。	学校の本や、市立図書館など。
8月	7月と同じ事をする。 そのほか、きずいた事を書く。	＝
9月	まとめ(この研究をしてわかった事。) はんせい(よかった点、わるかった点。)	＝

3. 研究の実際 (指導日までに書いてくる)

指導日	研究した事、集まった資料	この次までにやる事	先生からの指導
5月28日(水)	地図を少し書いた。	地図を、かんせいさせる。	おし花は、と下日とった場所、特徴を忘れずにかきとくこと。
7月2日(水)	花をとっておし花にした。	名前を書いたり、とくちょうを書いたりする。	
7月16日(水)	名前やとくちょうを調べた。	名前を書いたりとくちょうを書いたりする。	
8月27日(水)	名前やとくちょうを調べて書いた。	地図をさし、いごまできんに書きおける。	大勢くわし、ていごまできん、おし花の、おし花の、おし花の。
9月17日(水)	まとめやはんせいを書いた。 言葉をみかおしをした。	まとめやはんせいを書いた。 みなおしをやる。	

4. 研究発表会までの日程 (昭和55年度)

- (1) 5月6日(火) 研究題目決定、研究計画を立てる。(学級毎)
- (2) 5月19日(月)
- (3) 6月5日(火) 研究方法、計画を相談する。
- (4) 6月18日(水) 研究する(調べる、資料をさがす)。
- (5) 7月2日(水) 進捗の、おし花の、おし花の。
- (6) 7月16日(水) 研究する。(学級毎)
- (7) 8月27日(水) おし花の形式、ノートの書き方、指導をうける。(学級毎)
- (8) 9月17日(水) ノート、図表にまとめる。
- (9) 9月24日(水)
- (10) 9月27日(土) 研究ノート提出(学級担任へ)
- (11) 10月15日(水) 発表会

目次

1.	どうしてこの研究を始めたのか	3ページ
2.	研究計画	4 "
3.	どんなことを調べるのか	6 "
4.	1 ゆきのした	8 "
	2 はくもくれん	10 "
	3 シャくなげ	12 "
	4 うらじろようらく	14 "
	5 ほうちやくそう	16 "
	6 シャりんばい	18 "
	7 しろやまぶき	20 "
	8 おおごんさんざし	22 "
	9 ほけ	24 "
	10 やつて	26 "

目次

11.	あおき	28 ページ
12.	どうだんつつじ	30 "
13.	みやこわすれ	32 "
14.	どくだみ	34 "
15.	あせひ	36 "
16.	はなうと	38 "
17.	とりあしはうま	40 "
18.	みずきぼうし	42 "
19.	みやあしきみ	44 "
20.	ほたるぶくろ	46 "
5.	まとめ	48 "
6.	反省	56 "
7.	参考図書	59 "

○ どうしてこの研究を始めたのか

家の庭には、ずい分いろいろな木や草花、こけなどがありますが、私はこの中で名前のわかる植物は、ほんの少ししかありません。

花が目立つ物などは、わかりやすいのですが、小さくてあまり目立たない高山植物や草花のような物の名前はほとんどわかりません。

私のおじいさんは、植木が大好きで、どんなにつかれた日でもかかすず、水をかけたり、草を取ったりしています。だからこの草花にはどんな花がさくのか、この木にはどんな実になるのかよく知っています。

でも、ほんとうの名前を知らなくて、自分で、名前をつけてよんでいる植物もあります。たとえば、ちょうちんがぶらさがったよ

うなきれいな草花を「ちょうちん花」といっていたので、私はほんとうにそんな名前なのかなあと思って、植物図かんを調べてみたら、「ほたるぶくろ」と書いてありました。そんなものが、もっとあるかもしれません。それで私はもっと木植物の名前を調べて、おじいさんに教えてあげようと思いました。それでこの研究をすることにしました。

〇と

家
な
る
花
か
草

研究計画

4. 地図をっかって庭のせつめいします。

- 1 地図を書く。
(うにして書くか)
しの方眼用紙をはり合わせて、大きな
作る。
がじっさいに家の周を歩いて、表の門の所から
かまではなん歩かというように、こまかく
歩数を数え、方眼用紙に書きこんでいく。
目ができ上ったら白い大きい紙に
し直す。
- 2 地図の、どの場所にどんな植物が
か書きこんでいく。
- 3 からいくつかの植物を選び、くわしく
て見る。
- 4 植物をおし花にしたり、写真をと

○と

家

な

る

花

か

草

ま

た

た

た

と

い

い

い

研究計画

1. 家の地図を書く。

(どのようにして書くか)

ア 1cmの^{わかん}方眼用紙^{あし}をはり合わせて、大きな紙を作る。

イ 私がじっさいに家の^い肩^{かた}を^あ歩^あて、表の門の所から台所まではなん^い歩^あかというように、こまかく歩数^いを数え、方眼用紙に書きこんでいく。

ウ 地図ができたら白い大きい紙にうつし直す。

2 できた地図の、どの場所にどんな植物があるか書きこんでいく。

3 その中からいくつかの植物を選び、くわしく調べて見る。

4 選んだ植物をおし花にしたり、写真をと

〇と

家

な

る

花

か

草

ま

と

と

と

と

と

と

と

と

つたりする。



どんな事を調べるのか。

花の名前

- ① とった月日 ⑤ 花のさく時期
- ② 科の名
- ③ 高さ
- ④ 日かげか 日なたか
- ⑥ 特徴

ゆきのした

① 6月7日 ⑤ 5月〜6月。

② ゆきのした科

③ 30cm ぐらい

④ どちらにもさいているが日かげに多い。

⑥ 特 徴 花のくきは高さ20〜50cm。

花はだいたいもんじょうに、にるが、

地下けいでふえ葉やくきが、むら

さきがかかりが多く、花びらの上、

のるまいが赤いので、くべって

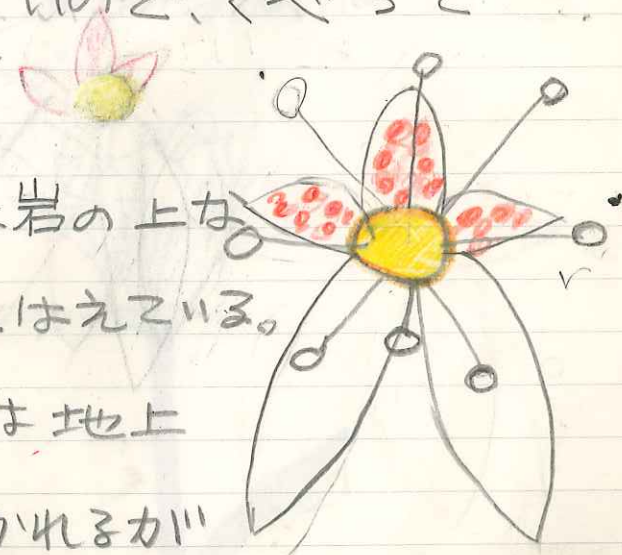
きる。

山などのしめった岩の上な

どにむねをなしてはえている。

● 多年草 (冬には地上

の、くき、葉はかれるが



地下のくきや根は残っていて
よく年また^の芽を出す草木で、きくや
ゆりなどもこのなかまで。

ゆきのした

大もんじろう



大もんじろうという
の字にしているのぞ

2 はくもくねん

① 6月7日

⑤ 5月~6月

② もくねん科

③ 5mぐらい

④ 日かげ

⑥ 特徴 花びらの肉があつく、うらが
わも白い。一番高い戸所に花が
すししかさかなかったのでわたしは
よく見えなかった。

のあたになんか ● 落葉高木

(葉が落ちて背が)
高くなる木



葉がひるがるまえに花がさいてしまう。

がく(花びらをまもるやくめをする物で、花びらの下についているみどりの物。)と、花びらがほとんど同じ大きさで同じ形をしている。合計9枚。

花も実もこぶしににている。



3

しゃくなげ

① 6月7日

⑤ 4月～5月

② つつじ科

③ 1mくらい

④ 日なた

⑥ 特徴葉の表面は、毛がなくてつやがある。

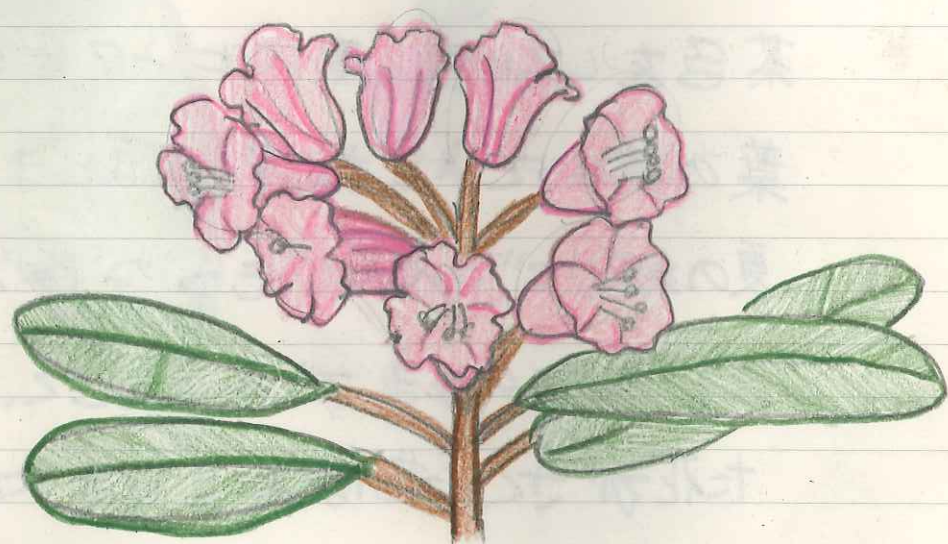
うらは、一面に毛が出ていて、うすい茶色をしている。春にピンク色の花が、葉の集まっている真中にまとまってさく。夏の終りごろには、もうつぼみをつけている。このままで冬をこして、春にまた花がさく。花はよこむきにさく。

日本のつつじ科の中でもっとも美しいものと言われている。

家の庭には、しゃくなげと、もう一つ

とてもよくにている花があります。

でも花のうらがみどり色なので、名前には、
はっきりしないのですが、はくさんしゃくな
げだ"と思います。



4 うらじろようらく

① 6月 7日 ⑤ 5月～6月

② つつじ科

③ 1mぐらい

④ 日なた

⑥ 特徴

どうだんつつじと とてもよくにて
いるが 花の色がうすいピンク
で 葉の形が少しちがう。

葉は先の方にまとまってつく。

葉のうらが白っぽい

落葉低木、果実は上むきにつく。

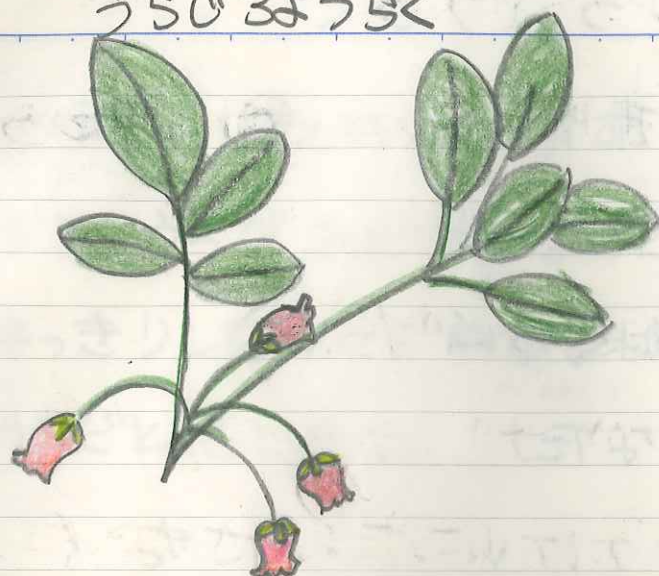


うらじろようらくの葉



どうだんつつじの葉

うらびようはく



ドウだんつつし (P30)



5 ほうちやくそう

① 6月7日

⑤ 5月ごろ

② ゆり科

③ 50cmくらい

④ 日かげ

⑥ 特徴 ゆりに似た小さな白い花が

二つずつならんで下おきにさく。

でもゆりのようにみられない。

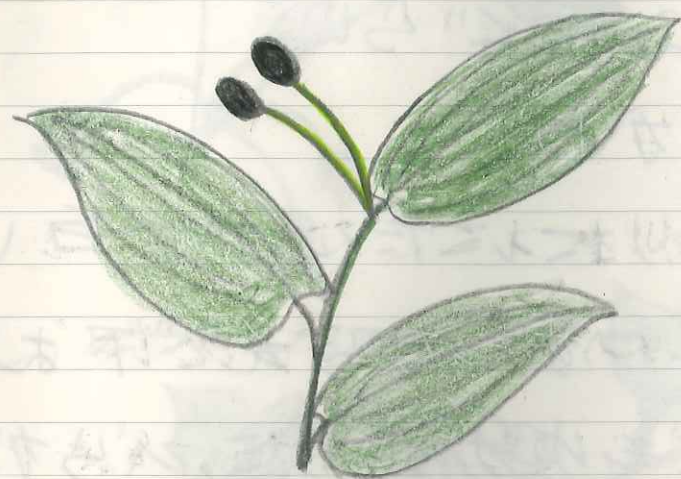
実は丸く、はじめは青いがじゅくすと黒くなる。

葉はこうぞについている。

木かげにさくのがふつうです。



ほうちやくそうの実



6 シャリンバイ

① 6月7日 ⑤ 6月

② ばら科

③ 1mぐらい

④ 日なた

⑥特徴 葉があつくこつやがある。

6月の終りごろうめにした白い
花がさいていた。8月10日には
みどりのまるい実をつけていた。

常緑低木で木の皮からは大島

つむぎのかつ色のせん料をとる。

主に海岸地帯に多くさいて
いる。

9月22日はみどりの丸いみの上
の方が赤くなっていた。

シャリンはいの実



この皮から かつ色の
せん料をとる。

7 白やまぶき

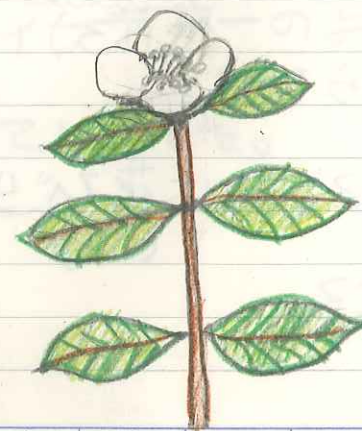
① 6月 7日 ⑤ 5月~6月

② はら科

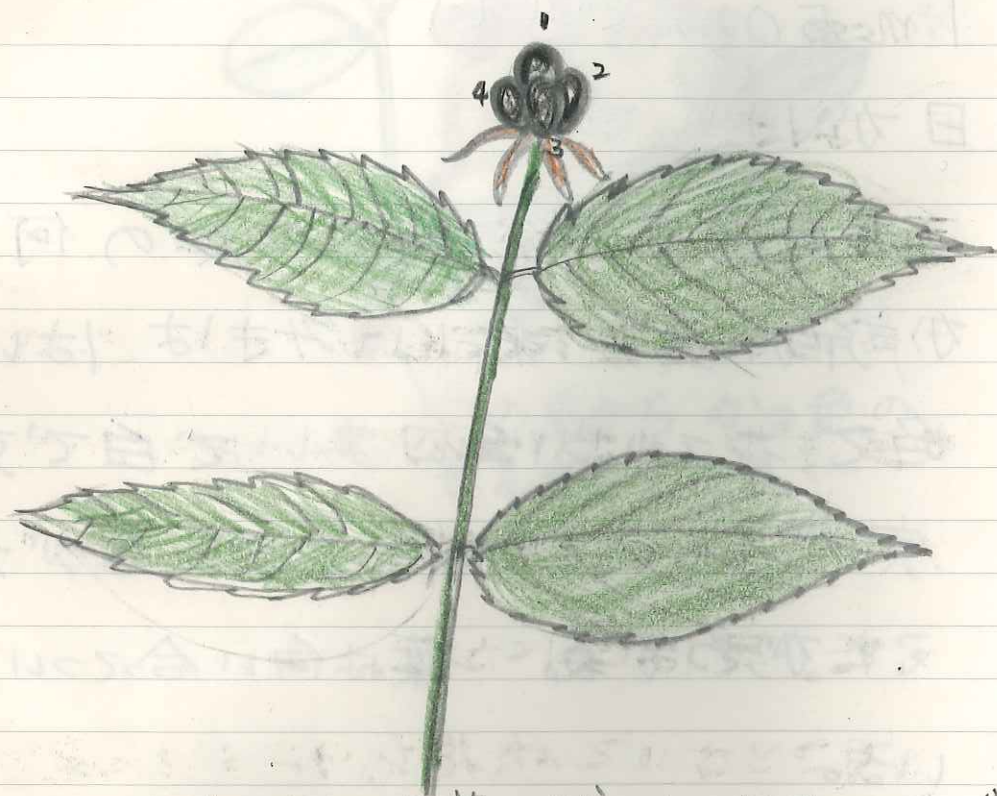
③ 1m 50cm くらい

④ 日かげ

⑥ 特徴 この白やまぶきは家の庭の何か所かにあり、新しいみきは 白い色で、花びらは四まいで白です。実が黒いので、やまぶきとちがうことがわかる。葉は向い合っついて



白やまぶきの実



やまぶきは花びらが5まいで実がく
(きいろ)
ろくならない。

白やまぶきは花びらが4まいで実がく
(白)
ろくなる。

8 さんざし (おうごんさんざし)

① 6月 7日 ⑤ 5月

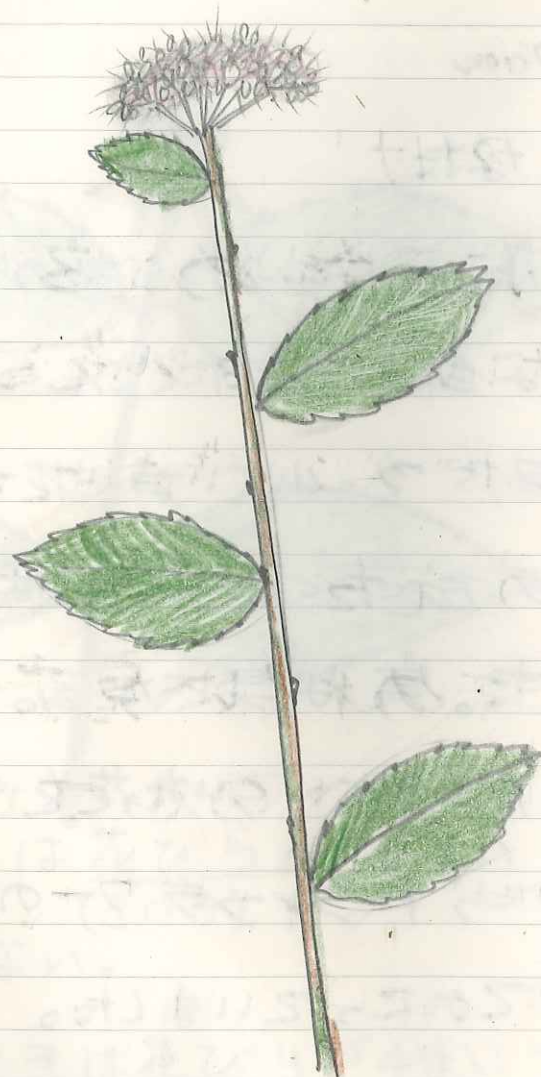
② ばら科

③ 80cm

④ 日なた

⑥ 特徴 五月ごろ 白いふわふわの毛がはえたよ
うな白い花をたくさんつけるのでとて
も目だつ。小さい白い花がかたまって
先の方につく。もともとは中国の庭木だ
った。実は薬になる。

五月ごろさいていた花を9月15日に見て
みたらドライフラワーのように黒くな
つてのこっていました。



9 ほけ

① 6月7日 ⑤ 6月

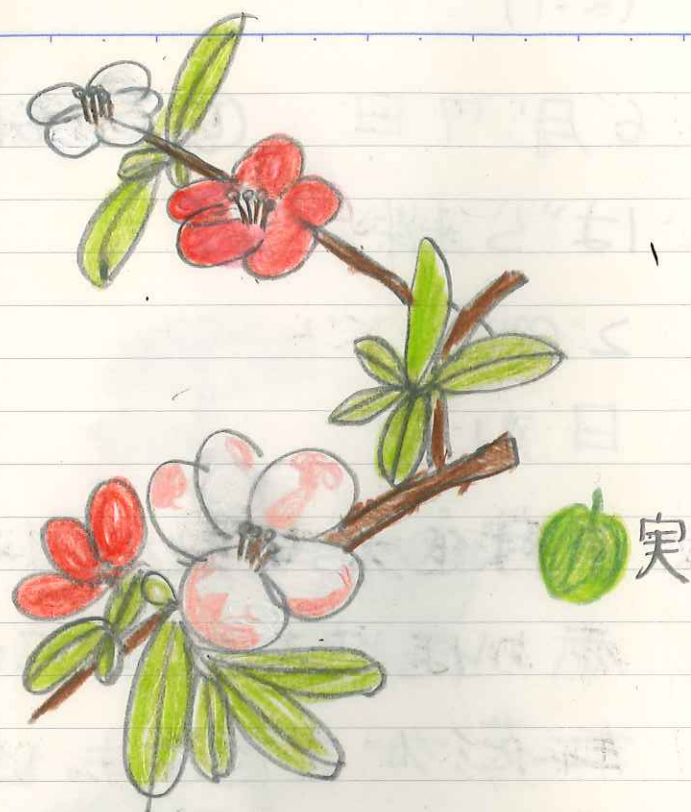
② はら木

③ 2m

④ 日かけ

⑥ 特徴 6月の始めころ1本の木に
赤い花と白い花と両方まざっ
た花がさきます。とてもふしぎ
でまだにはとががあります。
今年の秋に見たのですが、
青いりんごの小さいような実
がなっています。はい。

9月15日に ほけの木を見こみ
たら、ずいぶん^{葉が}黄色になていて
葉が落ちていました。



ほけの花とほけの実

10 やつで

① 6月7日 ⑤ 10月～11月ごろ

② うこぎ科

③ 2m 50cmくらい

④ 日かげ

⑥ 特徴 常緑低木で葉につやがある。

花のほは大きく、小さい花は、球形にかたまってつく。

果実のじゅくすのは初夏。

春、新しい葉がのびてから落葉

する。花は木のおわり。

蘭策以西の海岸にはえる。

木にはちいさのほっほっかあ

った。また小さい日寺の葉は



や



このような形を

していて、あさがをのほんは"と
とてもよくにっています。

この木が"というしてやつで"という
名前なのかわしぎです。葉を見
たら9まいに葉が"おかづ"ていま
す。



あおき

① 8月8日

⑤ 9月ごろ

② みずき科

③ 1m ~ 2m ぐらい

④ 日かげ

⑥ 特徴 おばなのさく木とめばなのさく木が

べつべつで おかづの花は花めがタ

いので 大きい。

めかづの花は花めが少ないので小

さい。実は めかづにだけみのり、お

かづには みのらない。

花は春にさき 秋には実が青くて

冬にはまっかにじゅくして美しい。

えだまで 青いので あおきという名前

がついた。



め花の冬芽



お花の冬芽

あおさのめかぶい
になる実

12 どうだんつつじ

① 6月7日 ⑤ 5月〜6月。

② つつじ科

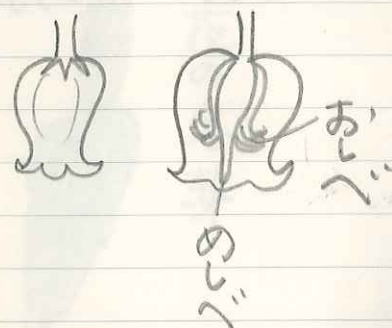
③ 3mぐらい

④ 日なた

⑥ 特徴●落葉低木。(葉が落ちて低い木。)

たくさんえだわかれする。花はつぼ
形で下むきにぶらさがる。葉はえだ先にましまつてついてい
そ、毛がない。秋にはまっかになる。花は下むきになるが、果実は上むき
につく。花の先があさくちうにさけていて
10本のおしべと 1本のめしべが
ある。

花は白色で葉のうらはみどりいろ。



9月22日 3か所ほど葉が赤くなって
いた。



13 みやこわすれ

① 6月16日

⑤ 5月~6月

② きく科

③ 20cm~50cm ぐい

④ 日なた

⑥ 特徴 地下けいでふえます。

あずまぎくがへんけいしたもので、

花びらの萎欠がすくない。

花の色には、むらさきのほかに
白、ピンクなどがある。



14 どくだみ

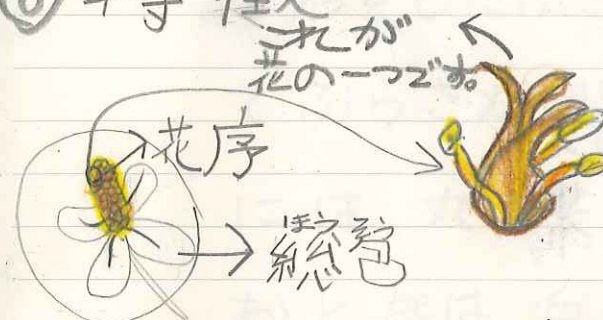
① 6月16日 ⑤ 6月

② どくだみ科

③ 20cm ~ 30cm くらい

④ 日かげ

⑥ 牛蒡

これは花
ではない。

ちかげいでふえる。

葉は薬になるが

とてもいやなお

いがある。葉とく

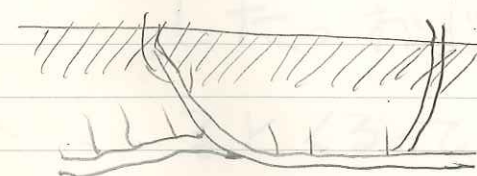
はやわらかい。

花びらのように見

えるのは、花では

なく花にはかきも

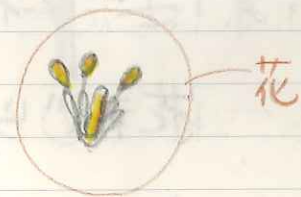
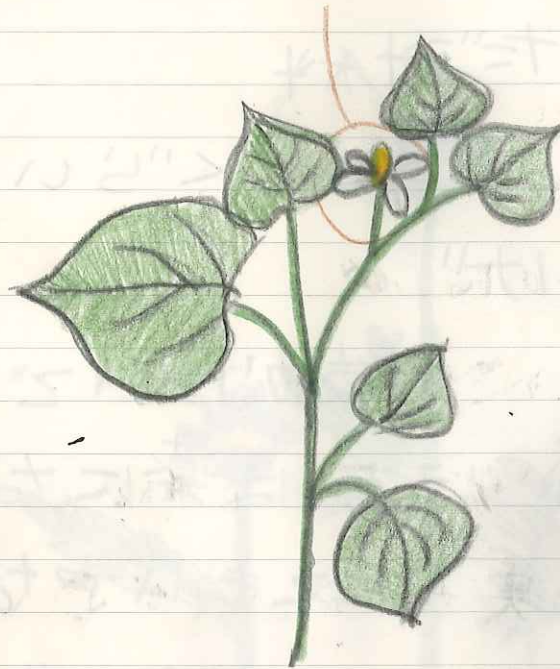
花びらもない。



●ちかげいで

ふえる。

どくだみのそうほう



花

15 あせび

① 6月 30日 ⑤ 4月～5月

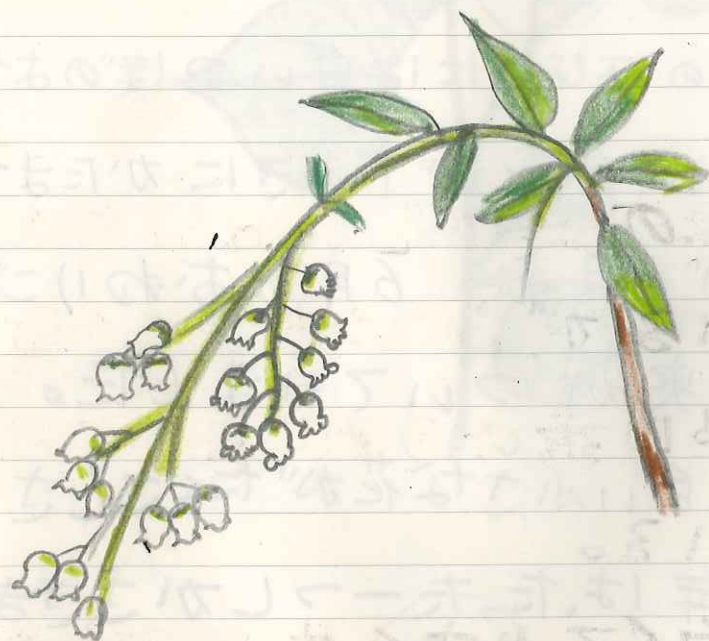
② つつじ科

③ 2m ぐい

④ 日なた

⑥ 特徴 4月から5月のはじめには白いつぼのよう
な形をした小さな花が下むきにかたまつ
てぶらさがります。6月のおわりごろ
には、丸い実がついていました。
おと年は、白い小さな花がたくさんさい
たのに、去年は、たった一つしかさきま
せんでした。今年はわりあい多くなりま
した。おじいさんはこの木をかが食べ
るとくるってしまうと教えてくれました。
なら公園にこの木がたくさん植えられる
ているのは、葉にどくだみがあるのです。しか

か食べないからだそうです。
 葉をせんじて、殺虫^{さっちゅう}ざいにつるそう
 です。葉はあつく常緑低木。



16 はなうど

- ① 6月16日 ⑤ 7月～8月
- ② セリ科
- ③ 1m50cm くらい
- ④ 日なた

- ⑥ 特徴 私の家の庭の花は、日なたに、
 出ているが、ふつうは、谷川の
 ふちや山道のすみのほうに、
 出ている。
 花は白くて小さく、先の方にか
 たまってついている。
 とてもきどいにおいがした。
 花にはアブラ虫が、たくさんさ
 ついていた。
 葉のむくがふくらんでいる。



17 とりあししょうま

① 6月16日

⑤ わからない

② ゆきのした科

③ 80 cm ぐらい

④ 日なた

⑥ 特徴 多年草。

葉は三まいが たまって ように

ついていて それが また 三くみ

づつ 集まっている。

葉の先の方は とても 細くなっている。



18 みずぎぼうし

① 9月20日 ⑤ 8月

② ゆり科

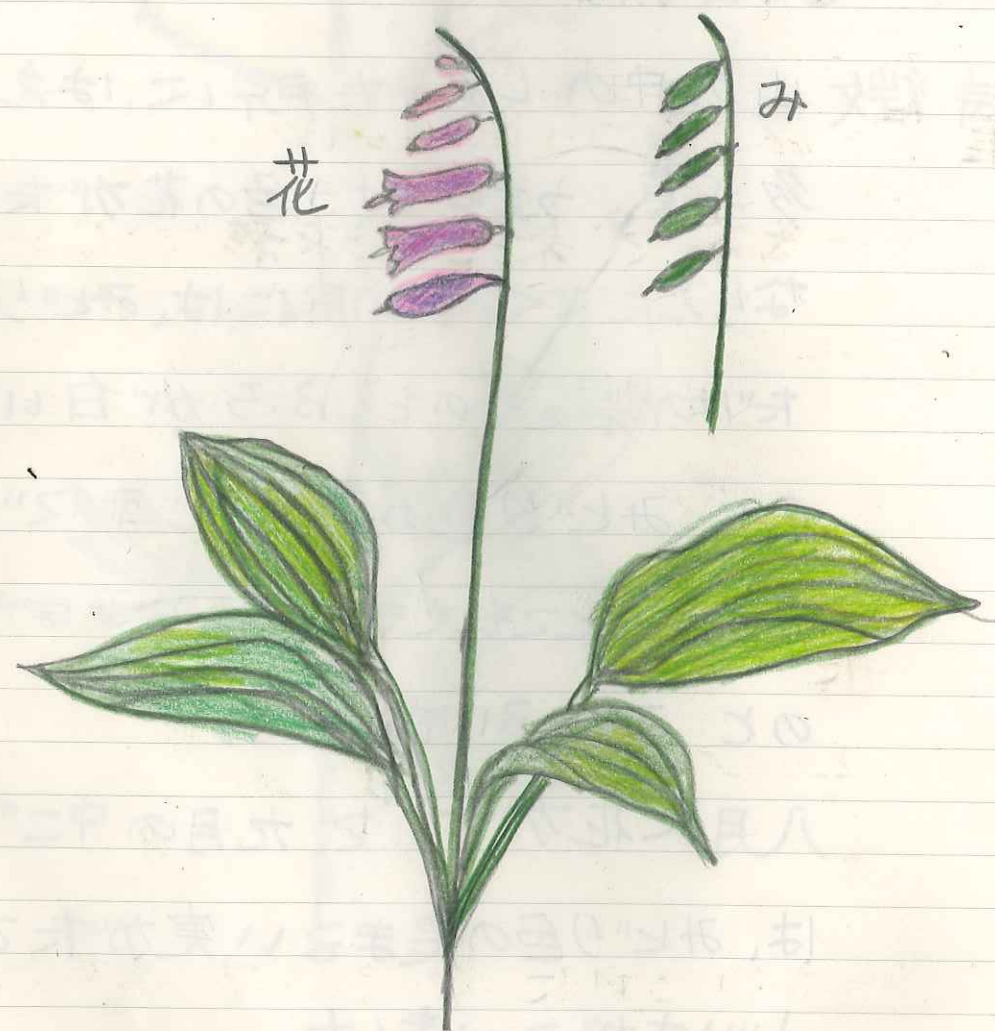
③ 50cmくらい

④ 日かげ

⑥ 特徴 山の中のしめった戸所には、ええ
 多年草。うすむらさき色の花がたてに
 ならんでさく。家の庭には、みどり色
 だけの葉のものと、ふちが白いも
 のと、みどり色の葉と同じ形で
 葉も花もとて大きい(おおはぎぼうし)
 のと、三つ葉いあります。

八月に花がさいて、九月の中ごろに
 は、みどり色の長まるい実がたてに
 ぶらさがっていました。

ふちの白い葉や大きい葉にもうすむら
さきのゆりのような花がさいて 実も同
じようなものができていたので 同
じなかまだと思います。



19 みやましきみ

① 9月 16日

⑤ 9月

② みかん科

③ 130cm ~ 1m ぐらい

④ 両方にはえている。

⑥ 特徴葉があつくうらが白っぽい

常緑低木で 果実は球形で まっか
にじゅくす。



まんりょうもこれに にていて 赤いみ
かなる。



20 ほたるがくろ

① 6月16日

② 7月～8月

③ ききょう科

④ 30cmくらい

⑤ 両方にさいている。

⑥ 特徴 葉とくきに小さな毛がはえている。

花は大きくて、下向きについでいる。

葉がまだ小さいうちは、食べられる

そうです。白っぽい花がおい花

にしたら、むらさき色になった。



まとめ

②この研究をしてわかったこと

- ① あじさいや、あおごんさんざしや、くさきょうちくとうのように、小さな花があつまって、一つの大きな花に見えるものがある。
- ② どくだみのように、いかにも花のうに見えるものか、花ではなく、花びらもなく、花らしくない物が花だったりする。 がある。
- ③ きゅうりやへちまは、一つの木に、お花とめ花があるが、あおきや、いちょうなどは、お花のさく木とめ花のさく木が二本ある。
- ④ とてもにているが、よく言周べてみると、ちがう植物がある。

たとえば

どうだんつじ と うらじろようらく
 ゆきのした と たいもんじろう
 しゃくなげ と はくさんしゃくなげ
 みやましきみ と まんりょう
 やまがき と 白やまがき
 みずぎぼうし と おおばぎぼうし などです。

- ⑤ しゃくなげや、つばきのように、春に花がさいて、夏にはもうらい年にさく、花のつぼみをつけていてそのまま冬をこすものがある。
- ⑥ 木は春に新しい芽をふいて、葉がしげったりします。また、たねをまいたり、きゅうこんを植えたりして、花をさかせますか

① そのほかになにもしないで毎年
芽を出すものに、地下茎がある。

- ⑦ 家の庭のどの場所にもどんな
植物があるか、地図に書きこん
でみたらぜんぜんちがう木が
集まっているのではなく、同じ植
物が庭のあちこちにある。
特に多かったもの

背の高いもの まつ、ひば、きやら、すぎ

中ぐらいのもの あおき、やまぶき、

つつじ、たまつばき、

もみじ、しゃくなげ、

あじさい、

低いもの しゃが、ささ、どくだみ、

ゆきのした、したるい、

こけるい、とくさ、などです。

- ⑧ これらはどのようにしてふえたのか。
たねがはなれたところにちってふえる。

(1) 風でとんで はこはれるもの。

たねに毛やほねがついていて、

空気がかわくと、毛がかわいて

四方に^{ひら}開いてとぶ。

(2) かぎでつく。

奥の表面に こまかいかぎが いては

いついていて、よく着物などについて

はこはれる。

(3) ねばりつく。

奥の頭にねばねばするものが

ついていて 着物についたり、鳥などについて はこばれる。

(4) はじける。

実がじゅくすと 実の皮がきゅうに ちぎれて とおくへ はじきとばされる。

(5) 鳥が はこぶ

鳥やけものたちに たべられ、ふんといっしょに はこばれる。

● 実が しぜんにおちて 芽をだす。

● 地下茎で ふえる。

この研究をして わからなかったこと。

① どのようにして庭のあちこちに同じものが植えなくても出てきたのか まだまだわからないものがたくさんあります。

① こけるいや しだるいなどもまだどんなふうにしてふいていくのか、わかりません。

② 庭の植物で 数々の多いものも言周べたのですが、その植物のどの部分が、土に落ちると芽をだすのか、まだわかりません。

反省

1. 私の家の庭には、たくさんの植物があり、その中から二十えらんでおし花にして、調べたのですが、えらぶ^{たえは}日時に^{はんい}をせまく
→(草花とか 木とか)すればもっとわしく、調べられたと思いました。
2. 植物は芽を出したり花がさいたり、実がなったり変化するので、いつもかんさつをしていないと、わからなくなってしまう。
3. 夏休み前のころは研究を^{もつと}すすめて、わからないところは、県立博物館の夏休みの研究の^{がくしゅう}学習会^{かい}に行ってきた。そして二度目の時

だいたいおわしてさいごにどうしてもわからないところを聞いてくるつもりでしたが、一回目に行かなかったのので「いぶよていか」おくれてしまいました。

4. 地図に名前を書きこんだ方は、家の人たちにきいたり、本で調べたりしたのですが、ずい分わからないものがありました。まちがっているのもいくつかあるかもしれません。

こみあっている所などは、どう書いたらいいのかわからなくて、少しかななかったところもあります。

- 5 二年生と三年生の時も夏休みに石研究をしました。今年の研究

の方がずっと——たいへんでした。

6. 花の名前を言周べる時、いろんな図かんでさがしてものっていなくて、やとさがした時などとてもうれしかった。

7. 一つ一つていねいに絵を書いたの
で、たいへんでしたが、ノートを開くとたのしくなります。

8. ^{ことし}~~去年~~年の春に色とりどりの花が、たくさんさく時に、今までよりきょうみをもって、花を見ることかできると思います。そしてもっときがついたことがあったらこのノートに書きこんでいきたいと思います。

これでおの発表をおわります。

本の名前	著者	発行所
小学館の学習百科図鑑	本田 正次	(株) 小学館
植物の図鑑	牧野 晩成	
原色日本植物図鑑	北村 四郎	(株) 保育社
草木編(Ⅱ)	村田 源	
	小山 鐵夫	
〃	〃	〃
草木編(Ⅲ)		
〃	〃	〃
大木編(Ⅰ)		
〃	岡村 省吾	〃
原色日本樹木図鑑		
学研学習百科大事典	責にん着	(株) 学研
植物	わたなべひろし	
手つだつてくれた人		
お母さん		